

令和4年度多摩区区民意識アンケートの結果をお知らせします

多摩区役所では、区民が普段多摩区について感じていることや、区民の地域活動に対する意識、区役所が推進する主な取組に関する意識などを調査し、今後の取組の基礎資料とすることを目的として、区民意識アンケートを実施しました。

1 調査の概要

- (1) **調査対象** 多摩区在住の18歳以上の男女個人（外国人を含む）2,000人
- (2) **調査方法** 住民基本台帳に基づく層化二段無作為抽出（郵送による配布・回収）
- (3) **調査期間** 令和4年9月12日（月）～令和4年10月11日（火）
- (4) **有効回収数** 870人（有効回収率43.5%）前回比-8.8ポイント
- (5) **調査結果（主な内容）**

ア 多摩区の長所・魅力（複数回答）

- 公共交通の利便性がよい（61.3%）【前回比+0.1ポイント】

イ 住みやすさ

- とても住みやすい・住みやすい（計）（90.1%）【前回比+0.3ポイント】

ウ 区役所が力を入れて取り組むべき施策（複数回答）

- 災害時の対応などの危機管理（47.2%）【前回比+5.9ポイント】
- 公園の整備や維持管理（31.4%）【前回比+13.3ポイント】

エ 地震・風水害などの災害に備えるため、家庭内で現在行っている取組（複数回答）

- 懐中電灯など、停電に対する備え（66.6%）【前回比-3.5ポイント】
- 3日分以上の携帯トイレ〔1人1日5回〕の用意〔備蓄〕（20.3%）【新規項目】

<新規設問>

オ 日々の健康づくりとして意識していること

- たばこを吸わないことを意識している・少し意識している（計）（78.3%）
- 日常生活でこまめに身体を動かすことを意識している・少し意識している（計）（74.6%）

カ 多摩区ソーシャルデザインセンターの認知度

- よく知っている・ある程度知っている・聞いたことはある（計）（11.9%）

キ 多摩区におけるソーシャルデザインセンターが力を入れて取り組むべきこと（複数回答）

- 多摩区の自然環境や、地域の資源を活かした取組の実施（30.1%）
- 地域情報の収集・発信（27.0%）
- 誰もが気軽に集える地域の居場所（まちのひろば）の創出（25.2%）

2 公表方法

- (1) 多摩区ホームページに報告書本編及び概要版を公表
- (2) 多摩区役所及び生田出張所市政資料コーナー等に報告書本編及び概要版を配架

【問合せ先】

川崎市多摩区役所まちづくり推進部企画課 宮本
電話：044(935)3144